



## 今月のお知らせ

感染症や気象状況によっては、事業を変更する場合があります。ご了承ください。

### 健康サロン

日時：8月 4日（火）13時00分～  
18日（火）13時00分～

場所：さわやか人権文化センター

内容：健康マージャン

～賭けない・飲まない・吸わないをモットーに  
仲間づくり・健康づくりを実現しましょう～

初心者歓迎します

### ペン習字教室

日時：8月24日（月）13時30分～

場所：さわやか人権文化センター

内容：「絵手紙」「実用的な書」

～いつでも、どこでも、  
誰でも、楽しめること～



### みんなの<sup>がっきゅう</sup>楽級

8月の みんなの楽級 は  
お休みします。



### シアターセット準備しています

個人の時間に合わせて楽しむことができるように  
下記のことを準備しています。

プロジェクター、スピーカー、スクリーン

普段とは違うサウンドで楽しんでみませんか？  
（映像ソフトはご持参願います）

VHSビデオ、DVD・ブルーレイの再生機器を準備  
していますが、一部対応できないソフトもあります。

ご希望者は、さわやか人権文化センターまでご連絡く  
ださい。（電話28-2017）

### 退職のごあいさつ

7月31日付で退職しました。さわやか人権文化  
センターでの1年4ヵ月、地域の皆様には大変お世  
話になりました。ありがとうございました。

牧野 修

## 困りごとはありませんか？ 人権が侵害されていませんか？

悩みごと・生活に困っていることがあり  
ましたら、どんなことでも、1人で抱え  
こまずにご相談ください。

倉吉市 人権政策課  
さわやか人権文化センター

差別落書きや差別発言などに遭遇され  
ましたら、倉吉市人権政策課もしくは人  
権文化センターにご相談ください。

電話 22-8130  
電話/FAX 28-2017

さわやか人権文化センターだより



センターだより「さわやか」に関するご意見・ご要望をおよせください。

2026年8月1日発行 No.382

〔発行所〕 さわやか人権文化センター

〔所在地〕 〒682-0602

倉吉市上米積 1074-1

〔電話兼ファックス〕 0858-28-2017

〔メールアドレス〕 sawayaka@ncn-k.net

参加者一人ひとりが、自分の思いを表現しながら交流と実践を深め合う！

## 部落解放研究第54回倉吉市集会

日 時：2026(令和8)年 **8月9日**（日）**13時00分～17時15分**

会 場：エースバック未来中心、倉吉交流プラザ、鳥取県立美術館

研究主題：安心して暮らせる人権尊重のまちをめざして

～地域課題を人権の視点で考える～

内 容

（1）開会行事（13:00～13:30）

（2）講 演 会（13:30～15:00）

演 題 **生が尊重される／軽視されない社会に向けてー  
ー無知の克服と深い共感**

お よんほ  
講 師 **呉 永鎬 さん**（鳥取大学地域学部地域学科人間形成コース准教授）

（3）分 科 会（15:15～17:15）

| 分科会 | 分 野            | 内 容                                                                                                          | 会 場                        |
|-----|----------------|--------------------------------------------------------------------------------------------------------------|----------------------------|
| 1   | 同和問題           | 学校教育における同和教育は約70年に渡って継続・推進されてきた。その変遷について学ぶとともに、依然として繰り返される差別事象に地域社会としてどのように向き合い、解消していくか考える。                  | 倉吉交流プラザ<br>第1研修室           |
| 2   | 障がいのある人<br>の人権 | 障がいについて正しく理解するとともに、障がいの有無に関わらず、すべての人の自立と社会参画を可能にするための地域の役割や課題について考える。                                        | エースバック<br>未来中心<br>セミナールーム1 |
| 3   | こどもの人権         | 児童虐待・不登校・いじめ・貧困・ヤングケアラー・スマホ/SNSトラブル等、急速に多様化・複雑化・深刻化する「こども」を取り巻く人権課題と、地域課題との結びつきやその解決方法等について考える。              | 倉吉交流プラザ<br>視聴覚ホール          |
| 4   | 高齢者の人権         | 「人生100年時代」を迎え、年齢に関係なく意欲と能力を活かして活躍する機会・人材が増えるなか、高齢者の人権課題について学び、その社会参画の促進や地域課題との結びつきについて考える。                   | エースバック<br>未来中心<br>セミナールーム3 |
| 5   | 新たな人権問題        | 社会的な多数者（マジョリティ）が少数者（マイノリティ）に対してもつ無意識の特権意識や差別意識の構造について学ぶとともに、自身や自身の生活する地域のなかにあるマジョリティ性・マイノリティ性との向き合い方について考える。 | 鳥取県立美術館<br>ホール             |

お問い合わせ：倉吉市人権政策課（電話 22-8130 FAX22-8230）

## さわやか人権文化センター運営委員会を開催！ 人権と福祉の拠点施設として

2026（令和8）年度のさわやか人権文化センター運営委員会を6月24日に開催し、2025（令和7）年度の事業実績と2026（令和8）年度の事業計画について話し合いました。事業実績報告では、当センターがかかわった相談内容や健康サロン事業についての質問がありました。また、住民の高齢化に伴い、事業参加者の移動手段の確保が難しくなっていることについて協議しましたが、継続して方策を模索していくこととなりました。

さわやか人権文化センターは、高城・北谷地区を中心に、一人ひとりを大切にする人権と福祉の拠点施設として、人権尊重のまちづくりの実現に資することを基本方針として事業を行います。地域のみなさまには事業への参加だけでなく、センターへのご意見、ご要望をお寄せください。



### 「健康サロン」「みんなの楽級」合同事業

## 「まずは健康体操！…毎日の生活に気をつけたい」

6月2日と7月7日に、「健康サロン」と「みんなの楽級」の合同事業として、社会福祉協議会や包括支援センター、食生活改善推進員に協力いただき、「コツコツ健康教室」を開催しました。



体力測定…健康度を測りました

### 自分の健康度は…？

6月教室では、参加者みなさんのフレイルチェックと体力測定、そして食生活改善推進員による栄養の話と減塩食を試食しました。減塩食の作り方を教わると、参加者からは「早速、家で作りたい」等の声も聞かれました。

### 健康体操で体を伸ばして…

7月教室は、6月に行ったフレイルチェックと体力測定の結果をもとに、「健康寿命とフレイル」についてのお話と健康体操を行いました。参加者はフレイル判定や体力測定・足腰年齢の結果を見ながら、真剣に理学療法士・保健師による個別指導を受けていました。

### 参加者の声から…

参加者からは、「体力測定結果を見て、毎日の生活に気を付けなければいけないと思った」「健康体操がよかった。体操は続けたい」「集まって話をするのがよい」等の感想がありました。

「定期的に集まって、健康体操と交流を行おう」という意見もあり、8月以降も「健康体操&おしゃべり会」として続けていきます。



健康体操で体をほぐしました

# 終戦の日に考えたい「平和」と「人権」

8月15日は終戦の日です。

戦争の悲しみや平和の尊さを忘れず

次の世代へ伝えていくことは私たちの大切な役割です。

戦後80年以上が経ち、戦争を直接経験した方々から話を聞く機会は少なくなりました。

しかし、戦争の悲しみや平和の尊さを忘れず、次の世代に伝えていくことは私たちの大切な役割です。戦争は多くの命を奪うだけでなく、人々の自由や尊厳、人として当たり前前に生きる権利を奪います。家族と過ごす時間、学ぶ機会、夢を描く

未来さえも失われてしまいます。



私たちが今、安心して暮らし、学校へ通い、働

き、好きな事に挑戦できるのは、平和な社会があるからこそです。そして平和は単に戦争がない状態を指すものではありません。一人ひとりの人権が尊重され、自分らしく生きる事が出来る社会。違いを認め合い、支え合い、

誰もが安心して過ごせる社会。それもまた平和の大切な姿です。

身近なところで起こるいじめや差別や偏見も、人の心や尊厳を傷つける行為です。平和な社会を築くためには、相手の立場に立って考えること、自分と違う価値観を認めること、困っている人に手を差し伸べることが大切です。

終戦の日を迎えるこの機会に、

家族や友人と平和について話し合ったり、戦争の歴史について考えてみたりしませんか？

過去から学び、今を見つめ、未来へつなぐ。

その積み重ねが、誰もが笑顔で暮らせる平和な社会づくりに繋がっていくのではないでしょう



## 高城、北谷地区の戦争遺構

### 高城飛行場跡

太平洋戦争終戦間際の1945年6月から8月にかけて、特攻隊専用の飛行場として、高城飛行場が横田～下福田間（現在の県道34号線）につくられました。



高城飛行場跡

飛行場建設にあたり軍によって強制的に、14軒の民家の移転と20町歩（約20㌔）の田がつぶされました。

飛行場には、18～19歳の少年飛行兵が操縦する通称赤とんぼと呼ばれた練習機が10数機飛来しましたが、終戦により特攻で出撃することはありませんでした。

### 番田山ふもとの隧道跡

滑走路から南へ約200㌔離れた山すそに、8本の横穴（高さ2㌔、奥行10～20㌔）が掘られました。高城飛行場で使われる弾薬や燃料の保管、防空壕用と思われます。

この工事に従事したのが、京阪神や岡山から連れてこられた朝鮮半島出身者でした。彼らはノミやトンカチ、つるはしを使い、人力で穴を掘っていました。